

意見招請実施要領

件名：【再公告】JICA 横浜機械設備改修工事に伴う仮設空調機のレンタル業務

(調達管理番号：23a00780)

2023年11月17日
独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部

独立行政法人国際協力機構では「【再公告】JICA 横浜機械設備改修工事に伴う仮設空調機のレンタル業務」について、一般競争入札（最低価格落札方式）（電子入札システム利用¹）により受注先を選定する予定です。

つきましては、現在検討を行っている業務仕様書（案）等を公表し、同案に対する意見を募集することとしましたので、下記要領により業務仕様書（案）等に対するご意見をお寄せください。

1. 意見書の提出先

独立行政法人国際協力機構 調達・派遣業務部契約第三課
電子メールアドレス：e_sanka@jica.go.jp

2. 意見書の提出期限

2023年12月4日（月）正午（必着）

3. 意見書の提出方法

「意見書」²に記入のうえ、上記2.の提出期限までに、上記1.の電子メールアドレス宛に、電子データ（Excel形式）でのご提出をお願いいたします。
メール件名：【意見提出】（調達管理番号）_（法人名）_業務仕様書案

4. ご意見への回答

提出期限までに提出いただいたご意見及び回答については、2023年12月12日（火）16時以降に、以下のサイト上に掲示します。

なお、意見がなかった場合には、掲載を省略します。

国際協力機構ホームページ（<http://www.jica.go.jp>）

→「調達情報」

→「公告・公示情報」

→「物品の調達・役務の提供等 公告・公示（2023年度）」

（<https://www.jica.go.jp/about/chotatsu/buppin/koji2023.html>）

5. その他関連情報

（1）業務仕様書（案）等の配付方法

該当なし。

¹ 電子入札システムの利用方法については、当機構ホームページの「電子入札システム ポータルサイト」をご覧ください。 <https://www.jica.go.jp/announce/notice/ebidding.html>

² 「意見書」の様式については、当機構ホームページ <https://www.jica.go.jp/announce/manual/form/domestic/proposal.html> に掲載された様式のうち、「質問書」（Excel形式）を適宜修正して作成願います。

(2) 業務内容説明会の開催

該当なし。

(3) 参考見積書の作成・提出にかかる協力依頼

ご意見をお寄せいただくにあたり、あわせて参考見積書の作成・提出にご協力願います。

なお、参考見積書のご提出は任意とし、意見書のみのご提出も受け付けます。

- 1) 提出先：上記 1. に記載の電子メールアドレス
- 2) 提出期限：2023 年 12 月 15 日（金）正午（必着）
- 3) 提出方法：上記 2) の提出期限までに、上記 1) の提出先へ、電子データ（PDF 等）でご提出ください。
 - (ア) 当機構メールシステムのセキュリティ設定上、zip 形式のファイルが添付されたメールは受信不可のため、他の形式でお送りください。
 - (イ) 見積書には、会社名、住所、担当者名、電話番号（在宅であれば携帯電話）をご記入ください。社印の押印は省略可とします。
 - (ウ) 見積書のファイル名、及びメールの件名は、「【参考見積書】（調達管理番号）_（法人名）」としてください。
 - (エ) 質問があれば、意見書にて提出ください。質問への回答は、上記 4. のとおり公開します。
- 4) その他：
 - (ア) 参考見積書の作成方法について
参考見積書の作成にあたっては、様式は任意としますが、別紙 2 に掲載の参考様式を用いて積算してください。
 - (イ) 参考見積取得等支援業務の外部委託について
当機構では、参考見積取得等の調達手続きにかかる各種支援業務を、「ディーコープ株式会社」及び「株式会社うるる」へ委託しています。同 2 者から企業の皆様へ、直接、参考見積のご提出等について依頼差し上げる場合がございますので、予めご承知おき願います。
本業務委託について、詳細は以下をご確認ください。
(https://www.jica.go.jp/Resource/chotatsu/buppin/ve9qi800000072mb-att/oshirase_kokunai_230125.pdf)

以 上

別紙 1 : 業務仕様書 (案)

別紙 2 : 経費の積算にかかる留意点 (案) (積算様式 (案) 含む)

第2 業務仕様書（案）

この業務仕様書は、独立行政法人国際協力機構（以下「発注者」という。）が実施する「JICA横浜機械設備改修工事に伴う仮設空調機のレンタル」に係る業務の内容を示すものです。本件業務受注者は、この業務仕様書に基づき本件業務を実施します。

1. 背景と目的

JICA横浜では、2023年3月から2025年3月までの期間において、空調設備及び熱源設備の全件更新等を含む機械設備改修工事を施設内の事業を継続しながら（通称：居ながら工事）実施している。このため工事実施期間中は、空調機が利用できない期間が断続的に発生するが、事業を継続させる必要があるため一時的使用を目的とした仮設空調機を設置し執務環境を維持させる必要がある。

2. レンタル機器

パッケージエアコン（以下「PAC」という）一式をレンタルする。

- (1) 下記4.の仕様要件1を満たすPAC（4馬力）：8台（うち1階4台、4階4台）
- (2) 下記4.の仕様要件2を満たすPAC（6馬力）：7台（うち1階1台、4階6台）
- (3) 上記に使用可能なドレンアップ装置 13台*

*：ドレンアップ装置は自然勾配を確保できる設置場所などもあるため、空調機の台数とは一致しない。設置場所詳細は別添1（仮設空調用空調機プロットプラン）参照。

3. レンタル期間（予定）

- 1階分 2024年4月上旬から2024年7月下旬（約4か月）
- 4階分 2024年4月上旬から2024年11月下旬（約8か月）

4. レンタル機器の仕様

- ・ 本項に示される仕様要件と同等程度の機器を使用すること。下記、参考銘柄以外で入札への参加を希望する場合は、質問時に提案するPACのカタログ及び製品情報を添えて使用の可否について質問すること。質問回答の中で可否を通知する。
- ・ レンタル機器は「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号、通称「グリーン購入法」）の適合品であること。

項目	仕様要件1	仕様要件2
形状	床置きエアコン（業務用）	床置きエアコン（業務用）
運転システム	シングル（室内機1台）	シングル（室内機1台）
能力（馬力）	4馬力（P112形）	6馬力（P160形）
機能・仕様	除湿仕様	除湿仕様
冷房能力	(±)10.0 (4.8-11.2) kw	(±)14.0 (6.3-16.0) kw
暖房能力	(±)11.2 (5.1-14.0) kw	(±)16.0 (7.3-20.0) kw
定格消費電力（冷房）	(±)2.65 kw	(±)5.05 kw

項目	仕様要件1	仕様要件2
定格消費電力（暖房）	(±)2.54 kw	(±)2.65 kw
APF（通年エネルギー消費効率）	(±)5	(±)4.9
電源タイプ	三相200V	三相200V
リモコンタイプ	ワイヤード	ワイヤード
室内機サイズ (H×W×D)	(±)1850×600×270 (mm)	(±)1850×600×350 (mm)
室内機重量	(±)47 kg	(±)47 kg
室外機サイズ (H×W×D)	(±)900～1500×940×320 (mm)	(±)900～1500×940×320 (mm)
室外機重量	(±)90～130 kg	(±)90～130 kg

※仕様要件に記載のある「±」は10%を許容範囲とすることを示す。

【参考銘柄】

- ・仕様要件1：（ダイキン製）SSRV112BY
（室内機品番：FVP112FB、室外機品番：RSRP112BY）
- ・仕様要件2：（ダイキン製）SSRV160BY
（室内機品番：FVP160FB、室外機品番：RSRP160BY）

5. 納入要件

(1) 納品期日

2024年4月上旬

(2) 納品場所

納入先住所：神奈川県横浜市中区新港2丁目3-1 国際協力機構横浜センター（JICA 横浜）

※納入時の具体的手続きは別途打合せによる。

(3) PACの設置場所

- ・ 室内機及び室外機は別添1 仮設空調用空調機プロットプランを参考に、現地を確認の上、発注者の担当職員の承認を得た位置に設置する。
- ・ 部屋の面積・形状・納期・その他事情により床置型が適さない場合は、発注者の担当職員にその他形状の室内機使用を提案する。

(4) PACの設置工事

- ・ 冷媒配管は天井内に敷設する。屋外配管に化粧カバーは不要である。
- ・ 排水ドレンは各室天井内に設置されているファンコイル用の排水ドレン配管に接続する。
- ・ 天井内に排水ドレン配管が無い場合は、発注者の担当職員に相談の上、近傍の排水可能箇所に排水する。
- ・ 室外機用3φ200V電源は別添2 既存動力盤配置図を参考に館内の動力盤の指定ブレーカに接続する。接続先は別添3 既存動力盤からの仮設電源引き込み計画に記載のとおりであり、最寄りに指定ブレーカがあるとは限らない。
- ・ 仮設の設備であることから、冷媒及び排水配管や電源ケーブルを、部分的に

室内に露出して設置することや窓の開口部に通すことは可能である。

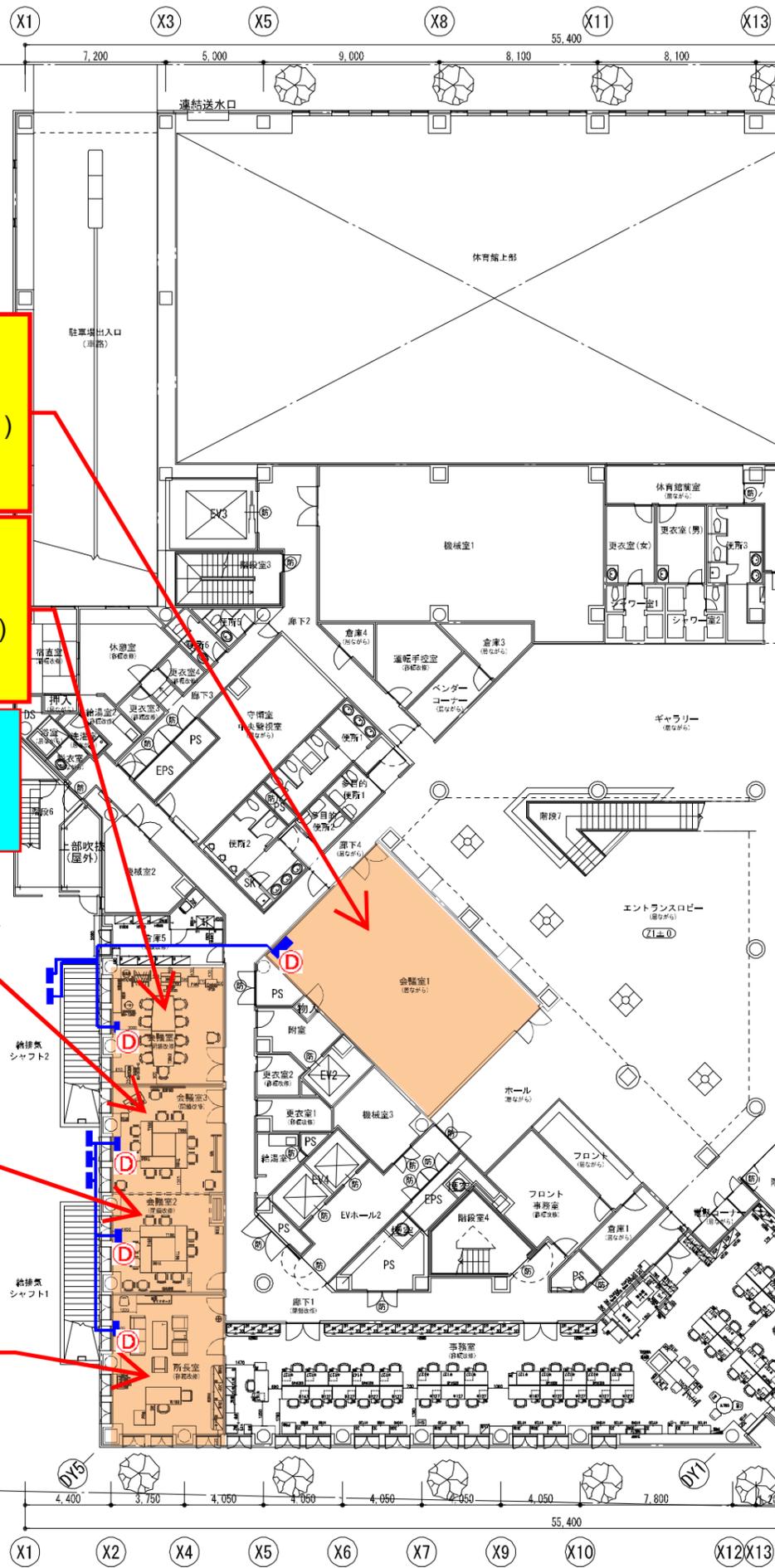
- ・ 建屋を含む既存設備の変更の提案を含めた施工計画を提出し、発注者の担当職員に承認を得て実施すること。
 - ・ 工事完了後は、PACの動作確認を必ず実施すること。
 - ・ 本工事は、平日日中の居ながら工事を想定しているが、施設利用中の工事（居ながら工事）であるため、施設利用者等の安全に十分配慮すること。また、騒音・振動・粉じん等の発生が予想される作業は、事前に工事担当職員と協議の上、業務に支障がない曜日や時間帯で行うこと。また、必要な養生を行うこと。
- (5) 不要付属物、及び工事で発生する廃棄物の廃棄
- ・ 機器搬入時の梱包材及び機器同梱物のうち発注者が不要と判断する付属物は本件業務受注者の費用負担により廃棄するものとする。
 - ・ 工事で発生する廃棄物は本件業務受注者が適切に処理すること。
- (6) 検査
- 納入が完了した時は、発注者に対しその旨を報告し、検査を受けなければならない。なお、検査時に是正の指摘がある場合は、それに対応し、対応完了後に改めて検査を受けること。
- (7) その他
- ・ 本件の契約は、契約開始から仮設空調機のレンタルが終了し、設置時に既存設備の変更等を行った箇所の復元を完了するまでとする。
 - ・ 発注者側の必要に応じ、賃貸借契約の延長又は再賃貸借契約の締結が可能であることを入札にあたっての条件とする。

添付資料：

- 別添 1 仮設空調用空調機プロットプラン
- 別添 2 既存動力盤配置図
- 別添 3 既存動力盤からの仮設電源引き込み計画

凡例

- エアコン設置対象
- 室内機・室外機
- D ドレンアップ機
- 冷媒・ドレン配管



項目	仕様要件1	仕様要件2
形状	床置きエアコン (業務用)	床置きエアコン (業務用)
運転システム	シングル (室内機1台)	シングル (室内機1台)
能力 (馬力)	4馬力 (P112形)	6馬力 (P160形)

【会議室1】
 PAC機種：仕様要件2 x1台
 PAC電源：B1P-2-2分電盤内予備ブレーカー(※1)
 賃貸期間：2023年11月～2024年7月

【会議室4】
 PAC機種：仕様要件1 x1台
 PAC電源：B1P-2-2分電盤内予備ブレーカー(※1)
 賃貸期間：2023年11月～2024年7月

※1 室外機近傍に仮設分電盤を設置し、
 B1P-2-2分電盤内予備ブレーカーより引込みの
 電源回路を仮設分岐盤にて2分岐する。

【会議室3】
 PAC機種：仕様要件1 x1台
 PAC電源：1P-1分電盤内予備ブレーカー(※2)
 賃貸期間：2023年11月～2024年7月

【会議室2】
 PAC機種：仕様要件1 x1台
 PAC電源：1P-1分電盤内予備ブレーカー(※2)
 賃貸期間：2023年11月～2024年7月

【所長室】
 PAC機種：仕様要件1 x1台
 PAC電源：1P-1分電盤内予備ブレーカー(※2)
 賃貸期間：2023年11月～2024年7月

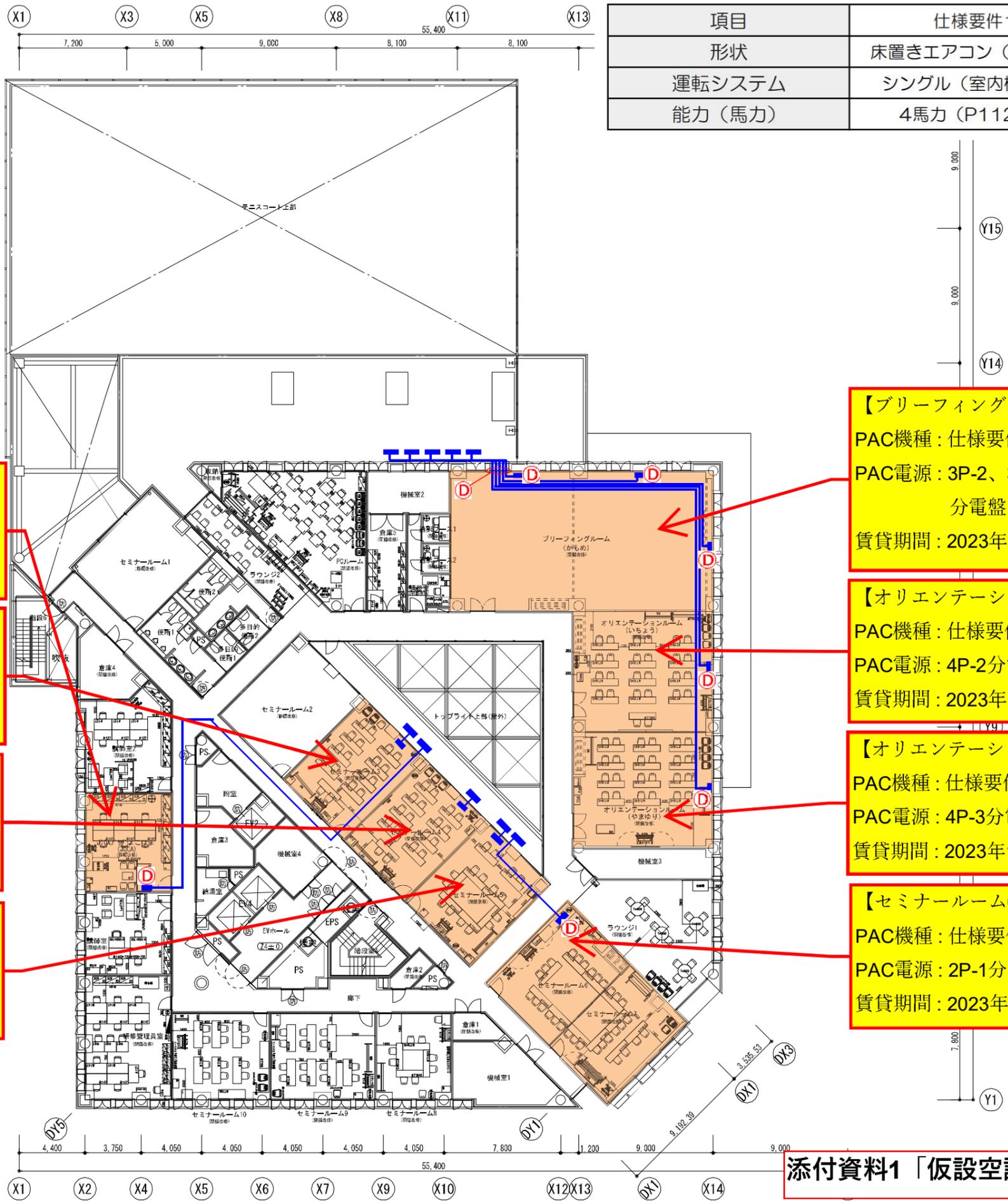
※2 室外機近傍に仮設分電盤を設置し、
 1P-1分電盤内予備ブレーカーより引込みの
 電源回路を仮設分岐盤にて3分岐する。

添付資料1 「仮設空調用空調機プロットプラン」

凡例

	エアコン設置対象
	室内機・室外機
	ドレンアップ機
	冷媒・ドレン配管

項目	仕様要件1	仕様要件2
形状	床置きエアコン（業務用）	床置きエアコン（業務用）
運転システム	シングル（室内機1台）	シングル（室内機1台）
能力（馬力）	4馬力（P112形）	6馬力（P160形）



【JOCA執務室】
PAC機種：仕様要件1 x1台
PAC電源：5P-1-3(1)分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年11月

【セミナールーム3】
PAC機種：仕様要件1 x1台
PAC電源：5P-1-3(2)分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年11月

【セミナールーム4】
PAC機種：仕様要件1 x1台
PAC電源：6P-1-3(1)分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年11月

【セミナールーム5】
PAC機種：仕様要件1 x1台
PAC電源：6P-1-3(2)分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年11月

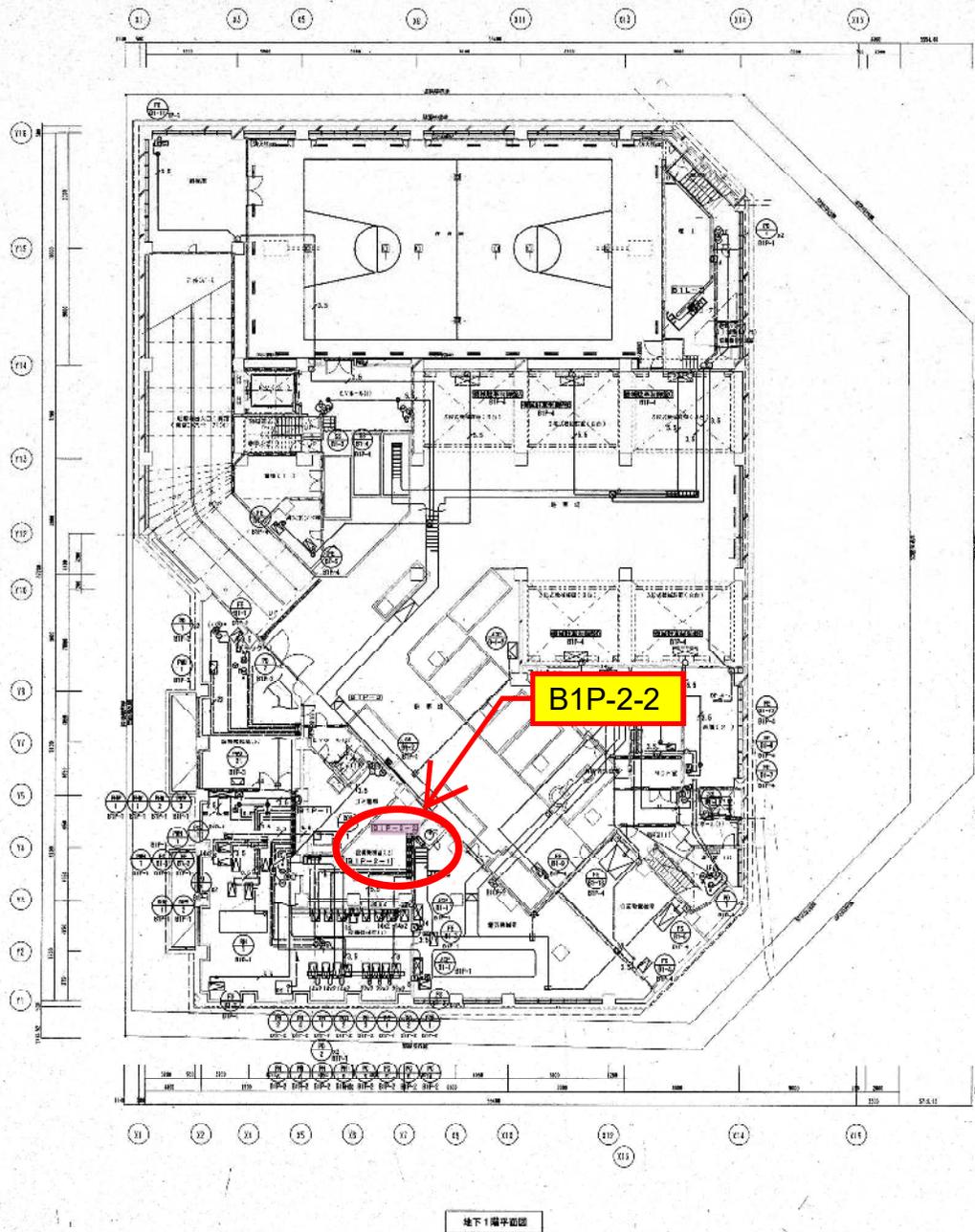
【プリーフィングルーム（かもめ）】
PAC機種：仕様要件2 x3台
PAC電源：3P-2、3P-3、4P-1の
分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年7月

【オリエンテーションルーム（いちよう）】
PAC機種：仕様要件2 x1台
PAC電源：4P-2分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年7月

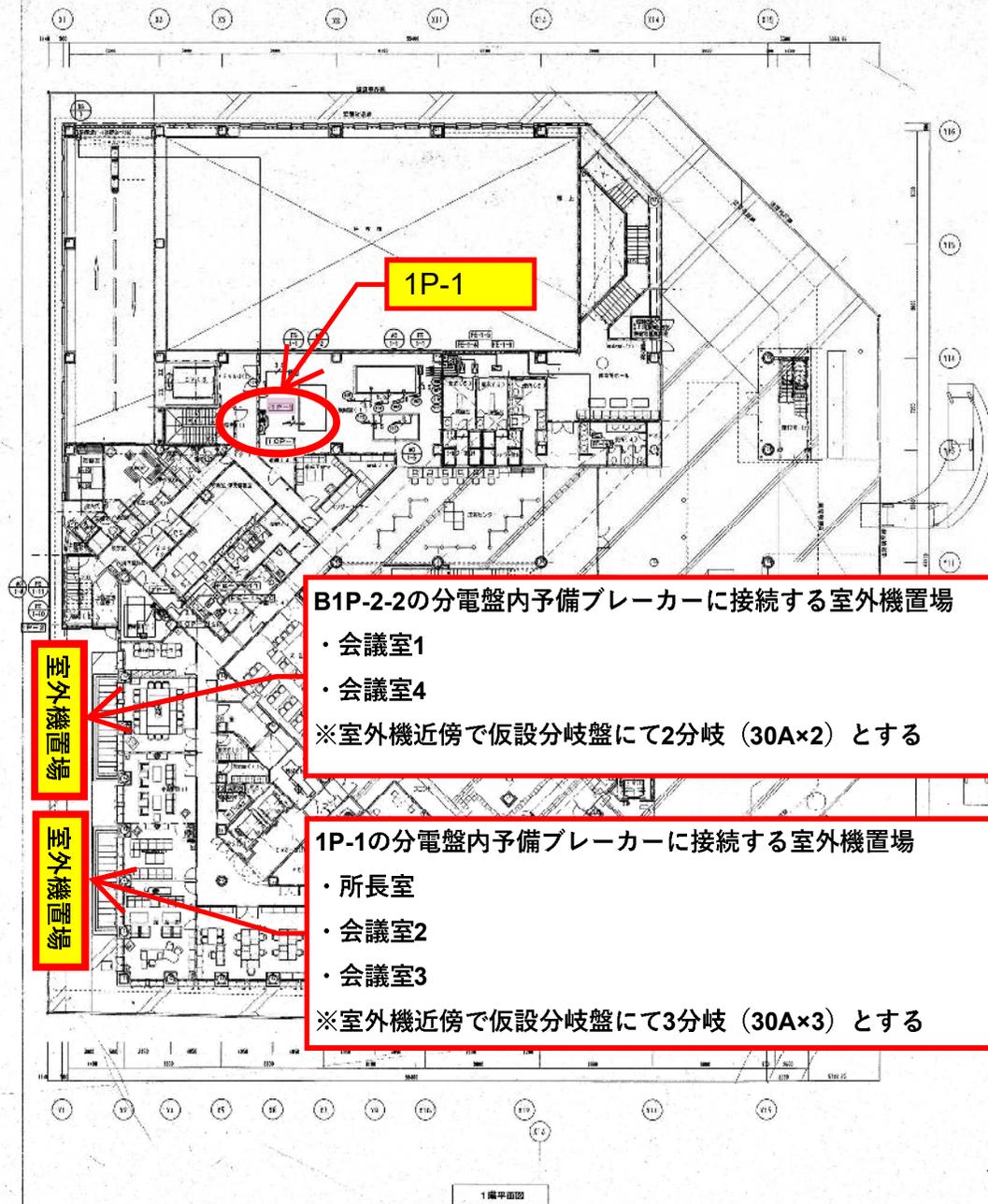
【オリエンテーションルーム（やまゆり）】
PAC機種：仕様要件2 x1台
PAC電源：4P-3分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年7月

【セミナールーム6,7用】
PAC機種：仕様要件2 x1台
PAC電源：2P-1分電盤内予備ブレーカー
賃貸期間：2023年11月～2024年11月

添付資料1「仮設空調用空調機プロットプラン」



地下1階平面図



1階平面図

B1P-2-2の分電盤内予備ブレーカーに接続する室外機置場

- ・会議室1
- ・会議室4

※室外機近傍で仮設分岐盤にて2分岐 (30A×2) とする

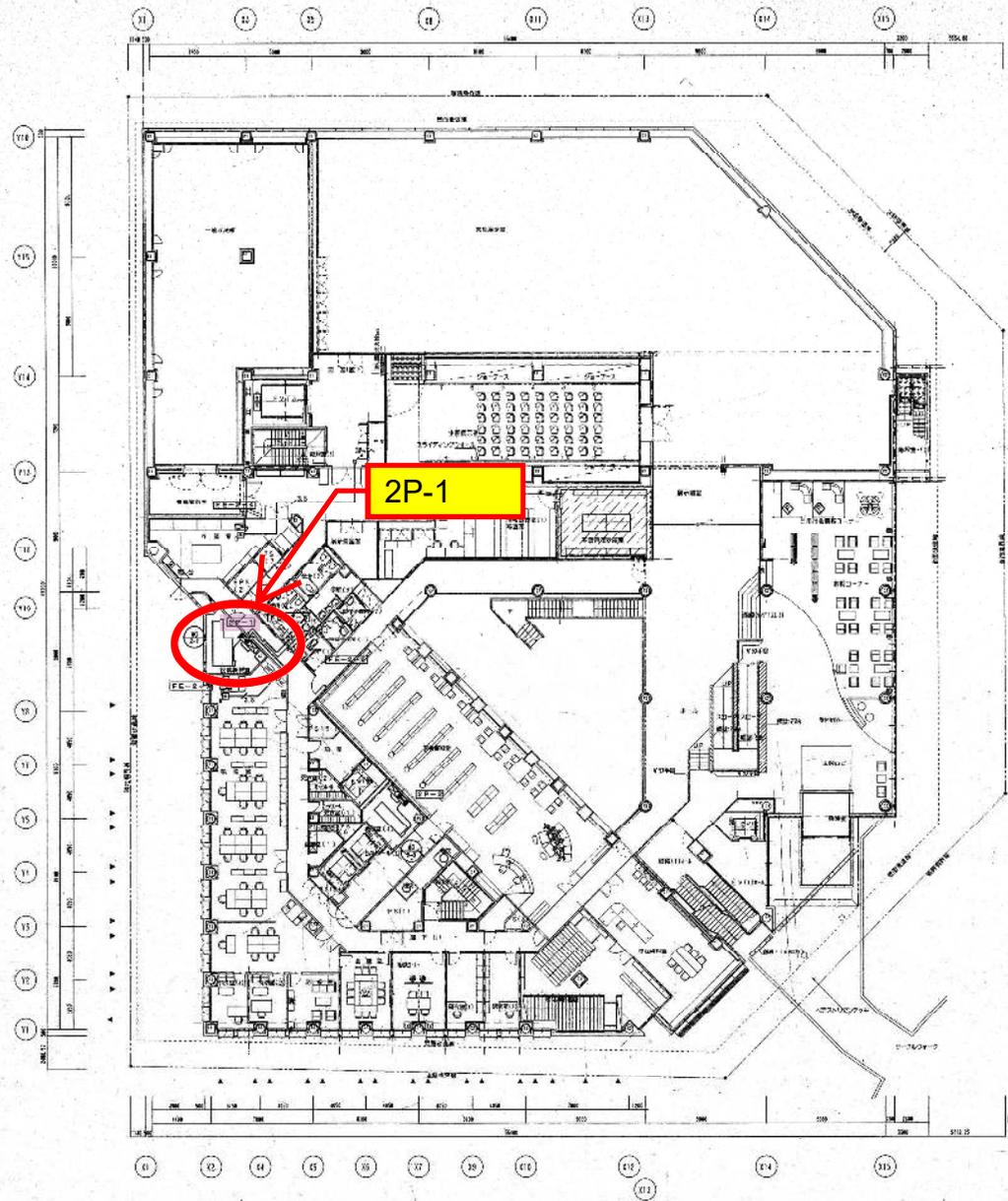
室外機置場

1P-1の分電盤内予備ブレーカーに接続する室外機置場

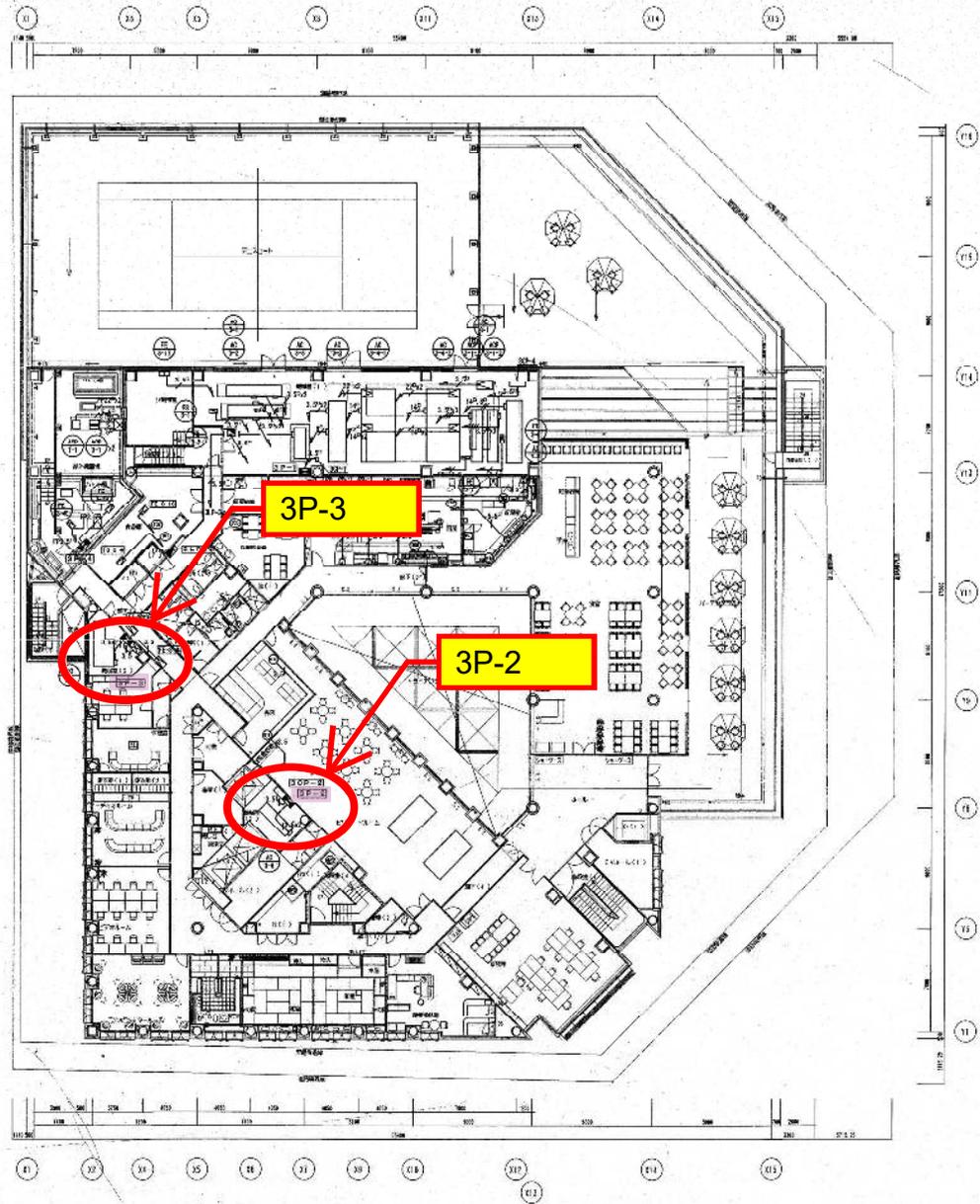
- ・所長室
- ・会議室2
- ・会議室3

※室外機近傍で仮設分岐盤にて3分岐 (30A×3) とする

室外機置場



2階平面図



3階平面図

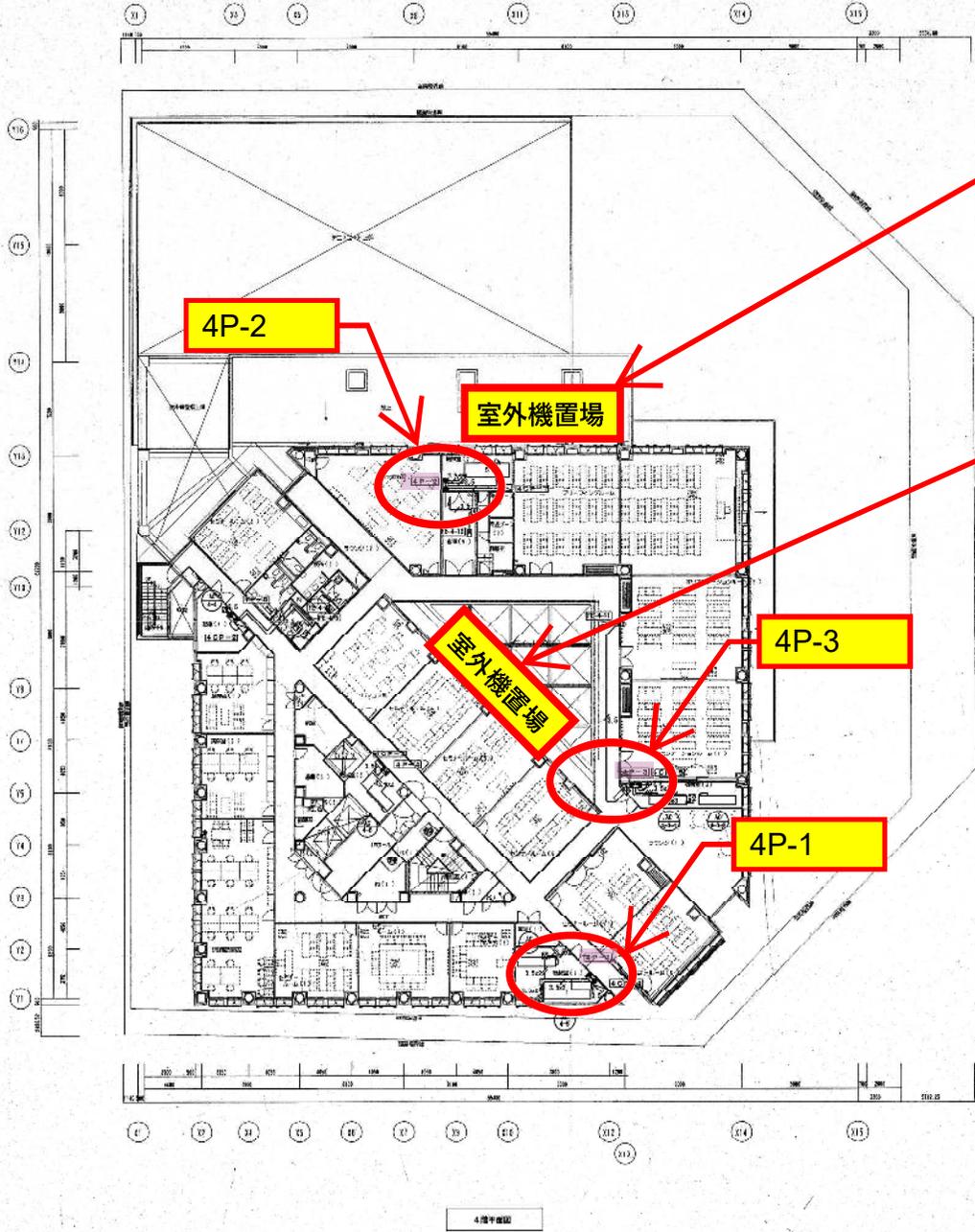
竣工

梓設計
AZUSA DESIGN CO., LTD.

一級建築士事務所 茨城 株式会社
〒110-0005 東京都千代田区千代田1-10-10
TEL: 03-6262-1111 FAX: 03-6262-1112

有限会社 茨城 株式会社
〒110-0005 東京都千代田区千代田1-10-10
TEL: 03-6262-1111 FAX: 03-6262-1112

図面番号	1/200	図名	2階・3階平面図
縮尺	1/200	設計	030



4階平面図



5階平面図

3P-2、3P-3、4P-1、4P-2、4P-3の
 分電盤内予備ブレーカーに接続する室外機置場

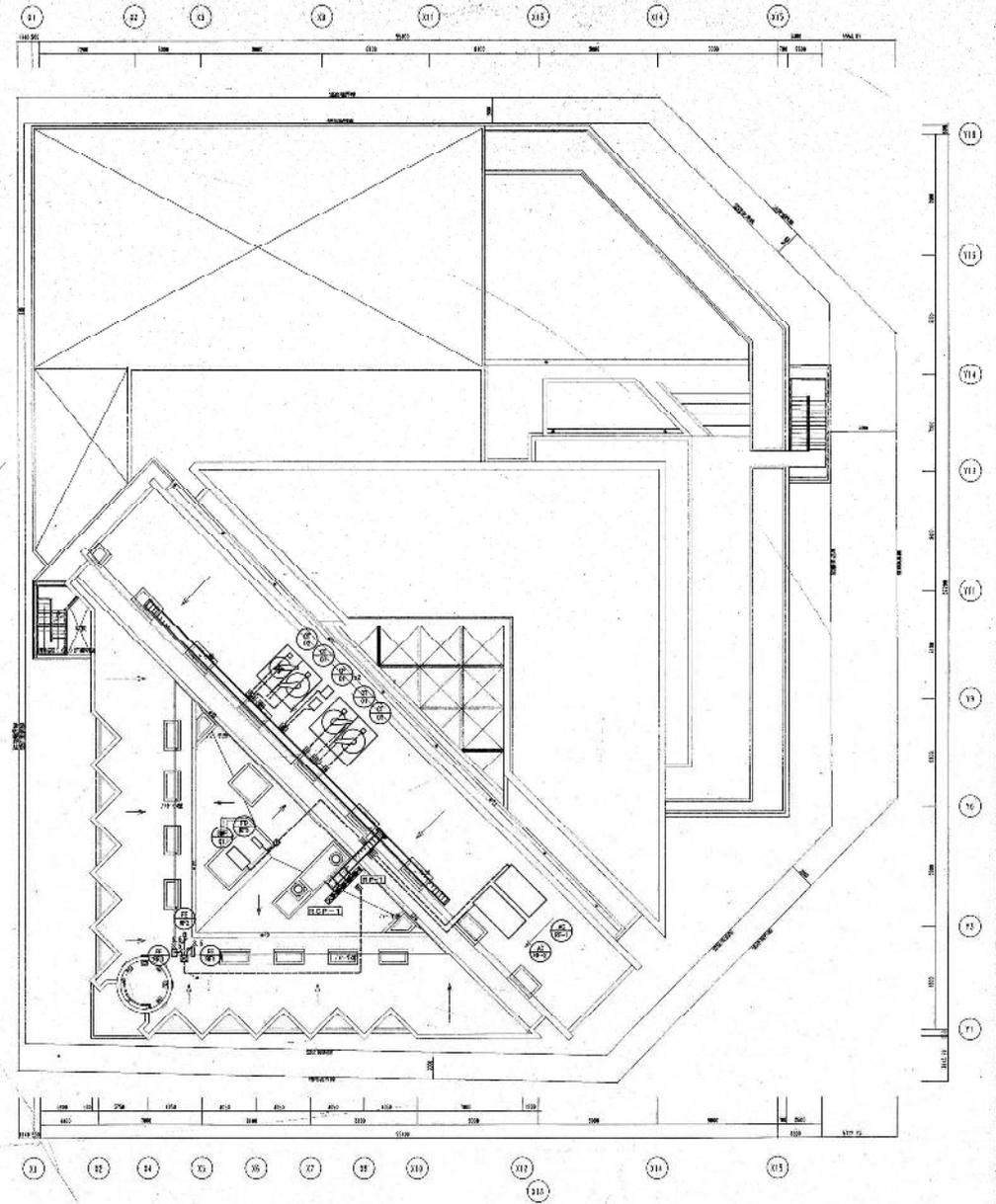
- ・ブリーフィングルーム (かもめ) 3台
- ・オリエンテーションルーム (いちょう)
- ・オリエンテーションルーム (やまゆり)

5LP-1-3(1)(2)、6LP-1-3(1)(2)、2P-1の
 分電盤内予備ブレーカーに接続する室外機置場

- ・JOCA執務室
- ・セミナールーム3
- ・セミナールーム4
- ・セミナールーム5
- ・セミナールーム6,7



6~8階平面図



5階平面図

添付資料3「既存動力盤からの仮設電源引き込み計画」

盤名	系統名	AF	AT	使用可否	引き込み階数 (分電盤～室外機)	仮設空調使用部屋	備考
B1P-2-2	P1	50	50	○	B1階～1階	会議室1 会議室4	仮設分岐盤にて 2分岐(30A×2) とする
1P-1	P1	50	50	○	1階～1階	所長室 会議室2 会議室3	仮設分岐盤にて 3分岐(30A×3) とする
2P-1	P3	50	30	○	2階～4階	セミナールーム6,7	
3P-2	P2	50	30	○	3階～4階	ブリーフィングルーム (かもめ)	
3P-3	P3	50	30	○	3階～4階	ブリーフィングルーム (かもめ)	
4P-1	P3	50	40	○	4階～4階	ブリーフィングルーム (かもめ)	
4P-2	P2	50	30	○	4階～4階	オリエンテーションルーム (いちょう)	
4P-3	P3	50	30	○	4階～4階	ブリーフィングルーム (やまゆり)	
5LP-1-3 (1)	P3	50	20	○	5階～4階	JOCA執務室	
5LP-1-3 (2)	P3	50	20	○	5階～4階	セミナールーム3	
6LP-1-3 (1)	P3	50	20	○	6階～4階	セミナールーム4	
6LP-1-3 (2)	P3	50	20	○	6階～4階	セミナールーム5	

別紙 3. 経費に係る留意点

1. 経費の積算に係る留意点

経費の積算に当たっては、業務仕様書（案）に規定されている業務の内容を十分理解したうえで、必要な経費を積算（様式任意）してください。積算を行う上での留意点は以下のとおりです。落札者には「第 1 入札手続 14. 入札金額内訳書の提出、契約書作成及び締結」のとおり入札金額内訳書の提出を求めますので、業務内容を踏まえた費用内訳と適切な単価設定をお願いします。なお、総額を計上後、一括して出精値引きという形とはせず、値引きは各単価に反映させていただくようお願いします。

（1）経費の費目構成

当該業務の実施における費目構成は以下のとおりです。

1. 仮設空調機（パッケージエアコン）レンタル費用
2. 役務費用（設置工事、撤去工事費用）

（2）消費税課税

課税事業者、免税事業者を問わず、入札書には契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載願います。価格の競争は、この消費税を除いた金額で行います。なお、入札金額の全体にその 100 分の 10 に相当する額を加算した額が最終的な契約金額となります。

2. 請求金額の確定の方法

経費の確定及び支払いについては、受注者は各四半期終了後、終了した四半期分のレンタル費用、設置工事、撤去工事費用を発注者に対して請求するものとします。

3. その他留意事項

受注者の責によらない止むを得ない理由で、業務量を増加する場合には、機構と協議の上、両者が妥当と判断する場合に、契約変更を行うことができます。受注者は、このような事態が起きると想定された時点で速やかに発注者の担当職員と相談してください。